

令和4年度 山梨県立大学教職員表彰 対象者

山梨県立大学では、平成22年度に「学長表彰」の制度を設け、教育・研究や社会貢献等で特色ある顕著な業績を挙げ、大学の発展に貢献した本学教職員に対し、毎年表彰を行っています。

具体的には、次のような活動で顕著な功績があった方々を表彰の対象としています。

1. 職務上特に顕著な功績があった者
2. 法人の名誉を高める行為を行った者
3. その他特に他の教職員の模範として推奨すべき功績があった者

令和4年度は、以下の9名を表彰いたしました。

【優秀教職員賞(敬称略)】6名(教員6名・職員2名)

● 人間福祉学部 人間形成学科 准教授 古屋 祥子

「手でみるプロジェクト2022」を開催し、県立図書館での展覧会のほか、「ふれてみる展覧会 in 台湾」「用手去看見世界」[国立台湾藝術大学]にも出品した。本活動は平成24年から継続している取り組みであり、山梨大学、山梨県立美術館、山梨県立盲学校、台湾芸術大学、イタリア、オメロ美術館などとも連携し、毎年開催している。この他、「暗い背景に浮かぶ月」「ORIGAMI MEDAL No.8~9」など、精力的に作品を創作・発表するとともに、兵庫県立美術館主催「美術の中のかたち」展関連事業ワークショップ 招待講師等、国内外で活躍している。著書・編(共著、分担執筆)、論文・編(共著、筆頭)を公刊するとともに、日本学術振興会科学研究費助成事業基盤研究C「感染対策をふまえた日伊・日台国際連携による触覚美術鑑賞ツール開発・実践研究」研究分担者(研究代表者:武末裕子、令和4~6年)としても研究に取り組んでいる。

● 人間福祉学部 福祉コミュニティ学科 准教授 伊藤 健次

教育では16科目担当し、実習指導、就職支援、教育支援も熱心に取り組んでいる。令和3年の『困難事例を解きほぐす多職種・多機関の連携に向けた全方位型アセスメント』(現代書館)出版に続き、令和4年には『介護概論(社会福祉学習双書 第15巻)』(全国社会福祉協議会)など、毎年著書を発刊している。また、文部科学省令和4年度「DX等成長分野を中心とした就職・転職支援のためのリカレント教育推進事業」プログラム開発委員、厚生労働省令和3年度「中山間地域等における地域づくりと介護予防の取組におけるフェーズごとの課題抽出及びその解決のための実践手法の開発に関する調査研究事業検討委員」(現在に至る)等、国の研究委員を務めている。さらに、社会貢献では、県内外で60回以上講師やスーパーバイザーを務めており、地域の介護福祉への貢献は多大である。また、学部教務委員長として新カリキュラム導入に

も貢献した。

- 看護学部 看護学科 准教授 須田 由紀

地域看護学領域（公衆衛生看護学）の責任者として保健師教育課程・養護教諭一種免許状課程の教育に尽力した。また、研究論文を毎年投稿し、令和 3 年度には訪問ステーションで働く看護師を指導しながら研究を実施し、日本呼吸ケア・リハビリテーション学会甲信越支部第 6 回学術集会で優秀演題賞を受賞した。

- 看護実践開発研究センター 主任教員 狩野 英美

看護実践開発研究センターの認知症認定看護師教育課程開設準備の平成 25 年度から、主任教員として課程の運営と研修生の教育にあたりるとともに、センター長を補佐して円滑な運営に尽力している。また、感染管理認定看護師教育課程（B 課程）設置においては、地域の医療機関における感染管理認定看護師に対するニーズ等を研究としてまとめ、実践を研究に発展させながら業務にあたっている。

- 国際政策学部 総合政策学科 教授 伊藤 智基

学内の危機管理対策について、専門的な知見からアドバイスや対応を行った。また、全学広報委員として、学部オープンキャンパスや高校の出前講義を精力的に行い、大学の広報活動に尽力した。

- 国際政策学部 国際コミュニケーション学科 准教授 兼清 慎一

全学広報委員として、大学 WEB サイトの全面リニューアルや大学案内冊子の編集を主導した。また、学部入試委員長、アドミッションズ・センター委員として、高校訪問や出前授業を精力的に行い、大学の入試・広報活動に尽力した。

- 事務局 経営企画課 副主査 山本 英生

経営企画課リーダーとして課長業務を補佐し、学内の主要会議や大学アライアンスやまなしの事務局連携等を主導したほか、予算編成や監査室業務等、多岐に渡る学内業務を誠実に丁寧に行う姿勢は他の模範となる。

- 事務局 学務課・社会連携課 主事 藤原 恵里

キャリアサポートセンターの担当として、学生に対するコンサルタント業務を精力的に実施した。また、並行して社会連携課業務を遂行しつつ、指導力の自己研鑽にも努め「キャリアコンサルタント国家資格」（厚生労働省）にも合格した。

【若手研究者奨励賞(敬称略)】(1名)

- 人間福祉学部 人間形成学科 講師 奥谷 佳子

日本乳幼児教育学会 第17回新人賞

「幼稚園の協働的な遊びや活動における保育者の言語的援助-4・5歳児クラスでの観察調査に基づく保育者の『質問』の分析-」